

令和5年8月28日	
資料提供	
担当	和歌山県立医科大学 【取材に関すること】事務局広報室 上野山室長・岩本準主事（内線5731） 【内容に関すること】教育研究開発センター 谷本准教授（内線5853）
電話	073-447-2300（大学代表）

和歌山県立医科大学記者発表 VRを使った新しい医学教育の実践～臨床実習における教育効果～

この度、和歌山県立医科大学からの記者発表を以下のとおり実施いたしますので、報道関係の皆様方のご参加賜りますようお願い申し上げます。

日時及び場所

日時：令和5年9月7日（木）15：00～（約15分の説明+体験+質疑）

場所：和歌山県立医科大学 紀三井寺キャンパス（和歌山市紀三井寺811-1）
高度医療人育成センター2階 スキルスラボ

発表者

本学 教育研究開発センター 准教授・副センター長 谷本 貴志（たにもと たかし）
教授・センター長 村田 顕也（むらた けんや）
内科学第4講座 教授 田中 篤（たなか あつし）

発表の概要

コロナ禍では、学生は病院の検査室や手術室に立ち入ることができず、臨床実習が十分に行えない事態に追い込まれました。そこで本学はデジタル医療教育用の仮想現実（VR）システムを導入し、教育研究開発センターが中心となって教材の作成に取り組み、令和5年4月から全国の医学部でも導入が進んでいないVRを使った新しい医学教育を開始しました。

医学生はVRを用いて心臓カテーテル検査や血管内治療をバーチャル体験するとともに、いろいろな疾患の3DモデルをVR空間内で自由に操作し各種疾患の理解を深めています。
VRを用いた実習は従来の実習よりも学習効果が高いことが分かりました。

今回の発表ではVRの教育効果や今後の展望について報告するとともに、VRを実際に体験していただきます。

その他

本学へお車で来られる方は**管理棟来客用駐車場**を開放しますので、空いている駐車スペースをご利用ください。事前のご照会等につきましては、広報室担当者までお問い合わせください。

